

私はこれがしたい』表現は無限

いま No.155
子どもたちは
この小さを学び全こ
や

四〇四

-



と一緒に、裸足で園庭を歩くゆりこちゃん。松田先生とタッチをする時には笑みがこぼれた=東京都港区

「は、見て、いろんなことを考
へ、何かを表現しているんじ
ないかな」。松田先生は、そ
推測する。「タッチ」と松田
先生が手のひらを出すと、ゆり
ちゃんはそっと触れて行つ
旺感でも

近「いいでいい」大好き
らべこあおむし」の繪
とみちゃんと並んで藉
は、いつも以上にうれ
ページをめくる。

のことみちゃんは、好意
た。鼻風邪をひいてい
園庭ぎりぎりまで歩く
といふ。松田先生は「さ
くなっちゃいけないから
はごめんね」。でも、仕
向けたまま。そして、何
公園へジョギングに出た
には、同級生の存在を確
ように後ろを振り返る。
みちゃんの母は「愛妾

に 認け人は「うつ器時心 そむ本な
始めて ◆ これで せらわれ生き子どもではな
真剣な言葉、「私た」と「ぐに毒だ」と「私のだ」

やりたい、自分の現して感じてはこれが大人がド表情、そいを表現く、無限たちの何とした姿た。この小さ終わり、す。

恩かはいいこと、の気持ちくるよ。いね。
かしたいトキッと
そつと触塊する方
限にある何げない
姿に、そ

「いして
するん
をまつす
になつ
」といふ
うるほど
れる手…
は一つ
愛育の
でも生
う感じさ
円山史
で」は
10日から